

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設	大磯港
指定管理者	大磯町
指定期間	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31
施設所管課	砂防海岸課（平塚土木事務所）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

港湾本来の役割が円滑に機能するよう日常の維持管理業務を着実に遂行するとともに、天候その他の外的要因があるため努力が必ずしも結果として結びついていないが、「開かれた港湾」へ向けての取組みを積極的に実施していることからB判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	11月14日	○	○	—	無	
11月	12月10日	12月12日	○	—	○	無	
12月	1月8日	1月15日	○	○	—	無	
1月	2月12日	2月14日	○	—	○	無	
2月	3月12日	3月15日	○	○	—	無	
3月	4月10日	4月12日	○	—	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	荷さばき地等の公平中立な利用承認及び漁業者、骨材業者等の複数の事業者間の利用調整など港湾施設の適正な維持管理業務を行う。	適切な業務運営に向けて、諸規程を整備するとともに、これらを適正に運用するため職員の研修などにも積極的に取り組んでいる。また、関係者と定期的に会議を設け、意見交換、課題等の共有に努めている。

	提案内容	実施状況
2	<p>大磯港を地域の産業及び観光の拠点として位置づけ、町民や観光客に親しまれる「開かれた港」づくりに向けて関係機関と連携した取組みを進める。</p>	<p>大磯港まちづくり協議会と連携して、魚介類の販売等を目的とした漁組の「朝市」にリンクする形で、毎月第3日曜日に旬の魚や野菜の販売及び起業家のアンテナショップなどの「大磯市」を開催しているほか、11月に大磯町内で採れた農水産物や鮮魚等の直売・模擬店の出店などを行う「ふれあい農水産物まつり」を開催し、あわせてアンケート調査を行い、さらに湘南国際マラソンの開催に合わせて「みなとの乾杯横丁」を開催するなど、大磯港を地域振興の核、賑わいの場とするための事業展開を行っている。</p>
3	<p>災害、異常気象時に備え、連絡体制の確立、施設の巡視、点検（臨港道路通行止めを含む。）を行なうとともに、災害時に緊急物資受入港に位置づけられた場合には、施設利用者への必要な指導等を行う。</p>	<p>日常における施設の巡視、点検を適正に実施しているほか、平成24年1月17日に作成した「大磯港津波発生時行動マニュアル」を踏まえて、7月と12月に津波避難訓練を実施するとともに、平成25年1月に津波時の避難経路等を明示した案内板8基を設置して、大津波発生時に職員が利用者を避難誘導させる方法等を検証するなど、災害時に備えた体制の整備に努めている。</p>
4	<p>提案内容の要旨を記載</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p>
5	<p>提案内容の要旨を記載</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p>

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		42,620			42,620	42,620	0
予算額	前年度	42,620	0	0	42,620	42,620	0
	上半期	21,586			21,586	21,586	0
	下半期	21,034			21,034	21,034	0
	今年度	42,620	0	0	42,620	42,620	0
	上半期	21,605			21,605	21,605	0
	下半期	21,015			21,015	21,015	0
下半期実績額	10月	3,566			3,566	4,069	▲ 503
	11月	3,067			3,067	2,872	195
	12月	5,294			5,294	4,511	783
	1月	3,006			3,006	2,665	341
	2月	3,009			3,009	2,610	399
	3月	3,073			3,073	5,248	▲ 2,175
	今年度 下半期合計	21,015	0	0	21,015	21,975	▲ 960
	前年度 下半期合計	21,034			21,034	21,034	0
	対前年度下半期比			③	-0.1%	4.5%	
参考	今年度 上半期合計	21,605	0	0	21,605	21,605	0
	今年度 合計	42,620	0	0	42,620	43,580	▲ 960

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期	3,082	震災関連費用補償（9千円）防護柵補修（294千円）管理道補修（692千円）トイレ補修（294千円）進入防止柵補修（967千円）歩道補修（265千円）歩道補修（561千円）
合計	3,082	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	駐車台数	前年同期駐車台数	前年同期対比増減率
10月	6,292 台	4,516 台	39.3 %
11月	3,902 台	2,581 台	51.2 %
12月	2,865 台	1,751 台	63.6 %
1月	3,723 台	1,906 台	95.3 %
2月	2,761 台	1,443 台	91.3 %
3月	4,472 台	1,866 台	139.7 %

	目標台数	駐車台数	前年同期数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	47,100 台	40,822 台	43,551 台	▲ 13.4 %	▲ 6.3 %
今年度下半期計	17,400 台	24,015 台	14,063 台	38.1 %	70.8 %
今年度合計	64,500 台	64,837 台	57,614 台	0.6 %	12.6 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	昨年度は、港湾整備工事のため、第2駐車場の利用を停止した時期があったため利用が少なかったが、今年度は常時利用が可能であったため増加した。
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
10月27日	交通事故（臨港道路フェンスのあて逃げ）	あて逃げのため原因者不明	原因者不明

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

基本協定書等に定めるところに従って、利用承認や維持管理業務を実施するとともに、台風通過の際にも港湾施設の利用に支障の無いよう適切な対応をとるなど、良好な管理・運営を行っている。
また、津波避難訓練の実施や津波避難経路案内板の設置など災害対策にも努めている。
さらに、「大磯市」などのイベントを定例的に開催し、地域のイベントとしてほぼ定着させるなど、町民や観光客に親しまれる「開かれた港湾」づくりに向けた環境整備に努めている。